

教会創立104周年

週 報

2026年9月6日 5410週

【今年度のテーマ・聖句】

神の愛によって生きるキリストのからだ
「見よ、兄弟たちが共に座っている。」

なんという恵み、なんという喜び。」
(詩編133編1節)

巻 頭 言

牧師 加藤英治

私に影響を与えてくれた本④
平良愛香『あなたが気づかないだけで 神様もゲイも
いつもあなたのそばにいる』(学研プラス、2017年)

平良愛香さんは、こう自己紹介されます。「僕はキリスト教の牧師であり、男性同性愛者です。」平良さんは沖縄生れ、キリスト教会の牧師の家庭に生まれました。そういうわけで幼い頃からキリスト教信仰に深くなじんでいましたが、ある時期から教会で語られることと、自分自身の自覚との間に違和感や葛藤を感じるようになります。同性にどうしても惹かれる自分の性質と、それを否定する教会の教えとの間で、「死にたい」と思うほどの悩み・苦しみを経験します。

しかし、その中でも平良さんは、キリスト教信仰にとどまることができました。「心の抛りどころであるはずのキリスト教が僕から生きる道を奪い、僕の逃げ場所を奪い、僕という存在をただただ責めたてるのです。——しかし、命を終わらせてしまおうとまで思い詰めていた僕を死ぬことから思いとどまらせてくれたのもまた、キリスト教でした。子どもの頃から両親に言われてきた言葉が僕の胸の内で響きました。『神様はあなたをあなたとして造ったのだから、精一杯あなたらしく生きていきなさい。』『世界中の人が敵になったとしても、イエス様だけはあなたの味方だから』」

こうして様々な模索と試行錯誤を通して、平良さんはこの自分が信仰をもつて生きて行く道を求めていきます。大きな転機は、教会の牧師にカミングアウト(自分がゲイであることを自らの意志で告白する)したことでした。その牧師の反応はこうでした。「神様は平良さんを同性愛者として造り、祝福したんですね。この言葉に励まされた平良さんは、牧師として仕える道を求め、ついに実現します。現在は日本基督教団川和教会牧師として働いておられます。」

今はこう思い、信じて、働いておられるとのこと。『キリスト教も、そういう危なっかしい、まだまだ発展途上の宗教だけど、その教えによつて自分が生きていけると感じた。だからキリスト教の負の部分も引き受けてと覚悟した。絶えず軌道修正する役目が、すべてのキリスト者にはある。僕自身、セクシュアル・マイノリティを傷つけてきたキリスト教の軌道修正をしながら、自分が生きていけると確信したメッセージを伝えて行きたい。』「同性愛者の僕が神に愛されているように、みなさんも神に愛されている、それを伝えていきたいと思うのです。」

日本バプテスト シオン山教会

牧師：加藤英治

〒803-0846 北九州市小倉北区下到津2-1

TEL:093-561-0772 Fax: 093-561-0760

E-mail:bapshion@eagle.ocn.ne.jp

HP-address: <https://bapzion.com>



◆ 主日礼拝

午前 10 時 30 分

司会 下川礼子執事
奏楽 山下一恵姉

前 奏
招 詞 マタイ 11・28～30
頌 栄 671 (ものみなたたえよ (A))
主の祈り (新生讃美歌の扉を参照)
交 読 13 (悔い改め)
讃 美 467 (罪は緋のごと)
聖 書 サムエル下 11:1～17
(新共同訳新 495p 口語訳新 445p)

祈 禱
子どもメッセージ 加藤英治牧師
讃 美 6 (主の名によりて) 聖歌隊
宣 教 「『主が共にいる』人として生きる」
加藤英治牧師

祈 禱
讃 美 476 (ゆるされて)
献 金 祈り: 林田義勝兄
(兄弟会)

頌 栄 673 (救い主 み子と)
祝 禱 加藤英治牧師
後 奏
報 告

◎今月の聖句

「わたしはあなたたちの老いる日
まで白髪になるまで、背負って行
こう。わたしはあなたたちを造っ
た。わたしが担い、背負い、救い
出す。」

(イザヤ書 46 章 4 節)

本日の集会

教会学校

幼小科
10:30～11:40
中高科、青年・成人科
9:30～10:15

主日礼拝の当番

受付: 船津丸泰 田中登美子
お花: 酒井光子

主の晩餐式 11:50～12:05

配餐: 山下 保 庄司まり子
酒井光子 磯部みゆき

常会 12:05～12:45

会堂清掃 常会后

教会学校スタッフ会

13:00～13:30

子どもさんびか選曲ミーティング

◎今週の集会 (9月6日～9月12日)

<聖書>サムエル下 16:5～14

9日(水) 祈禱会Ⅰ 10:30

祈禱会Ⅱ 19:30

(司会・奨励 加藤英治牧師)

今週の聖書日課と祈り

6日(日) サムエル下 12:1～15a 高崎 満

7日(月) サムエル下 7:1～3 瀧野有希子

8日(火) サムエル下 7:4～17 廣津 丈

9日(水) 詩編 51:1～21 廣津丈治

10日(木) サムエル下 13:1～22 廣津菜々風

11日(金) サムエル下 13:23～37 廣津日夏海

12日(土) サムエル下 15:1～6 藤田美佳